

平成十九年十一月三十日提出  
質問第二八二号

「自由と繁栄の弧」と外交の連続性に関する第二回質問主意書

提出者 鈴木宗男

「自由と繁栄の弧」と外交の連続性に関する第三回質問主意書

「前回答弁書」（内閣衆質一六八第二二五号）を踏まえ、再度質問する。

一 麻生太郎衆議院議員が外務大臣を務めていた際に我が国の外交方針として掲げた「自由と繁栄の弧」につき、「前回答弁書」では、「『自由と繁栄の弧』の考え方については、福田内閣及び高村外務大臣に受け継がれている。」「平成二十年版外交青書に『自由と繁栄の弧』に関する記述を掲載しないことを決定したとの事実はない。」との答弁がなされているが、では、二〇〇八年版外交青書に「自由と繁栄の弧」に関する記述は掲載されるのか。確認を求める。

二 「前回答弁書」では、「安倍内閣と福田内閣の外交方針は、大きく異なるものではない。」との答弁がなされているが、右答弁でいう「大きく異なるものではない。」とは、安倍内閣と福田内閣とで、外交方針に多少の変更は生じているということか。

三 生じているのならば、具体的にどのような外交方針の違いがあるのか説明されたい。  
右質問する。